令和８年度

新入生のしおり

－本校へ入学する皆さん、保護者の皆様へ－



愛知県

愛知県立豊田西高等学校附属中学校

所在地　〒471-0035　豊田市小坂町 14 丁目 65 番地

電　話　0565-41-5004（附属中）　※令和８年４月１日より

0565-31-0313（高校）　※令和８年３月31日までの連絡先

ＦＡＸ　0565-33-9417

ＷＥＢ　https://toyotanishi-jh.aichi-c.ed.jp/cms/

【校旗・校章の由来】
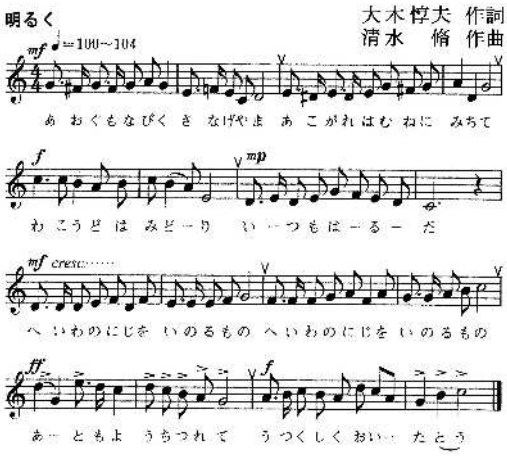


本校の歴史は、昭和 15 年(1940 年) 創立の挙母中学校（旧制）に始まるが、現在の校旗は、昭和 34 年 4 月 1 日豊田西高等学校が誕生した際に制定された現校章を中心にしている。地色はスクール・カラーの紫、校章は白色である。最初の校旗は昭和 36 年 2 月 15 日に 33、34、35 年度の卒業生によって贈呈された。現在のものは平成 2 年度に学校創立 50 周年を記念し、再び同じデザインで新調されたものである。

三層の構造になっていて、一番上は「高」、真ん中は豊田市の市章「 」、下のWはＷＥＳＴ（西）を意味し、総合して豊田西高となる。

全体のイメージは鵬が翼を広げて大空に雄飛する姿を表現している。公募作品を一部修正して完成した。なお市章は土地の古名「衣」をデザイン化したものである。

校訓「躬行実践」（自ら求めて自ら学ぶ）にふさわしい溌剌とした斬新さ溢れる校章である。

【校歌】
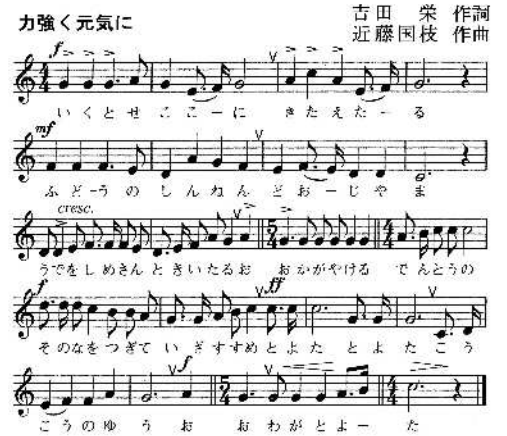


校歌

一 青雲なびく猿投山
あこがれは胸に満ちて
若人はみどりいつも春だ
平和の虹を祈るもの（くり返す）
あゝ友ようちつれて
美しく生い立とう

二 流れも清い矢作川
なぐさめは智慧のいずみ
汲みとれば真珠錬れば金だ
真理の窓に集うもの（くり返す）
あゝ友ようちつれて
いや高く伸びゆこう

三 七州台のさくら花
さいわいは園にみちて
若人はみどりいつも春だ
自由の旗をかざすもの（くり返す）
あゝ友ようちつれて
のびらかに生い立とう

【応援歌】



応援歌

一 幾歳斯処に鍛えたる
不動の信念童子山
腕を示めさん時到る
おゝ輝ける伝統の
その名を継ぎていざ進め
豊田豊田高校の雄
おゝわが豊田

二 矢作の水の湧き返る
若き血潮のたぎりをば
つつみて凛たるユ
おゝ堂々とわが校の
誉にかけていざ競え
豊田豊田陸（水）の王者
おゝわが豊田

三 強く雄々しくたくましく
総力ここに盛り上げて
火花を散らす晴の技
おゝ烈々と白熱の
闘志に燃えていざ奮え
豊田豊田精鋭の陣
おゝわが豊田

目　次

Ⅰ　本校の教育方針　・・・・・・・・・・・・1

Ⅱ　本校の沿革　・・・・・・・・・・・・2

Ⅲ　豊田西高等学校附属中学校の生活

1　学校生活　・・・・・・・・・・・・3

2　年間行事計画　・・・・・・・・・・・・10

3　学習　・・・・・・・・・・・・11

4　図書館利用　・・・・・・・・・・・・14

5　特別活動　・・・・・・・・・・・・15

6　健康管理　・・・・・・・・・・・・17

7　教育相談　・・・・・・・・・・・・18

Ⅳ　入学関係（保護者の皆様へ）

1　入学式の案内　・・・・・・・・・・・・19

2　事務関係の連絡（納付金、口座振替）　・・・・・・・・・・・・22

3　生徒及び保護者の個人情報の収集について　・・・・・・・・・・・・26

4　生徒個票（記入例）　・・・・・・・・・・・・28

5　健康調査票（記入例）　・・・・・・・・・・・・29

6　日本スポーツ振興センター加入同意書　・・・・・・・・・・・・30

7　自転車通学　・・・・・・・・・・・・31

Ⅴ　オリエンテーション合宿　・・・・・・・・・・・・32

Ⅵ　連絡事項

1　４月当初の予定　・・・・・・・・・・・・37

2　入学に向けての準備物（学校指定品等）　・・・・・・・・・・・・38

3　調査・注文・提出物一覧　・・・・・・・・・・・・39

Ⅰ　本校の教育方針

１　校訓

「躬行実践（きゅうこうじっせん）」　（自ら求めて、自ら学ぶ）

２　中高６年間の教育理念

ダイバーシティに富む社会の中で、自ら学び続ける力や柔軟な思考力、豊かな人間性を備えた、持続可能な未来の創り手となるグローバル人材を育成する

３　中学校の教育活動の方針（スクール・ポリシー）

（１）目指す人間像（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 自らの好奇心に基づき、多様な学びに、失敗を恐れず挑戦し続けることができる人
- 社会が抱える特徴的な課題に気付き、解決に向けて行動することができる人
- 新たな知識・技能を活用し、柔軟な思考をもって、独創的な発想を生み出すことができる人
- 一人一人異なる個性や立場を認め合い、助け合いながら自分らしく成長することができる人

（２）豊田西高校附属中学校における学び（教育課程の編成・実施方針）

- 豊富な地域資源（産業・学芸施設・自然等）を活かした体験活動を軸とする探究的な学び
- 語学力や異文化理解を高め、国際性を育む学び
- 多様な価値観の受容と協働意識の醸成を目指す中高一体型の学び

（３）入学を期待する児童像（入学者の受入れに関する方針）

- 身の周りのさまざまなことに興味・関心をもち、自分から挑戦しようとする意欲のある人
- 物事に熱心に向き合い、粘り強く取り組むことができる人
- 物事についてよく考え、楽しんで工夫することができる人
- 友達や先生、地域や外国の人などと積極的に話し、協力して活動ができる人

Ⅱ　本校の沿革

昭和15年２月２日	愛知県挙母中学校設置の件、文部省より認可
昭和15年４月４日	校舎は愛知県西加茂郡挙母町立青年学校の旧校舎を県に移管して開校
昭和23年４月１日	学制改革により新制高等学校となり、愛知県立挙母西高等学校並びに愛知県立挙母西高等学校併設中学校と改称
昭和23年10月１日	愛知県における学校再配置により愛知県立挙母西高等学校と愛知県立挙母東高等学校及び愛知県立猿投農林高等学校とを統合し、愛知県立加茂高等学校と改称
昭和24年１月31日	５分校設置
昭和24年４月１日	愛知県における高等学校の統合制実施により、普通科、家庭科、商業科、農業科の４課程及び修業年限１年の別科を設置する総合高等学校となる。
昭和25年４月１日	愛知県立挙母高等学校と改称し、農業科を廃止した。校舎は東西校舎を使用、廃止した農業科は猿投校舎が５分校を包含し、愛知県立猿投農林高等学校として分離
昭和29年３月31日	別科を廃止
昭和34年２月20日	講堂兼体育館竣工
昭和34年３月31日	愛知県立挙母高等学校を東西校舎に分離
昭和34年４月１日	愛知県立豊田西高等学校と改称。普通科、商業科を設置
昭和39年４月１日	定時制課程（夜間）普通科併設
昭和40年４月１日	商業課程を廃止
昭和44年７月14日	25ｍ９コースのプール完成
昭和62年２月20日	第２体育館（鴻志館）竣工
平成２年１月８日	校訓碑建立
平成２年11月11日	創立 50 周年記念式典挙行
平成10年３月25日	第 70 回記念選抜高校野球大会出場
平成12年10月28日	創立 60 周年記念式典挙行
平成18年10月20日	体育館取り壊し完了
平成19年３月12日	校内ＬＡＮ工事完成
平成20年６月30日	普通・特別教室冷房設備設置（ＰＴＡ事業）
平成21年２月27日	理科棟耐震改修、渡り廊下・昇降口改修
平成21年７月24日	給食室冷房設備設置
平成22年10月23日	創立 70 周年記念式典挙行
平成23年１月31日	教室棟第Ⅰ期耐震改修
平成24年１月31日	教室棟第Ⅱ期耐震改修
平成25年９月30日	本館棟耐震改修
平成28年２月２日	社会科棟・給食室耐震改修
平成30年11月30日	武道場天井改修
令和２年２月７日	武道場全面改修
令和３年11月６日	創立 80 周年記念式典挙行
令和４年３月１日	社会科棟・理科棟（西）・教室棟トイレ改修
令和４年12月５日	本館棟トイレ改修
令和８年４月１日	愛知県立豊田西高等学校附属中学校開校

卒業回数及び卒業者数

愛知県挙母中学校	５回（昭和20年３月～昭和24年３月まで）全日制	397 名
愛知県立加茂高等学校	２回（昭和24年３月～昭和25年３月まで）全日制	241 名
愛知県立挙母高等学校	９回（昭和26年３月～昭和34年３月まで）全日制	3,517 名
愛知県立豊田西高等学校	66回（昭和35年３月～令和７年３月まで）全日制	24,682 名

Ⅲ　豊田西高等学校附属中学校の生活

１　学校生活

(1)　校時表（授業時間）

<table>
<tr><th>時　限</th><th>時　間</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th></tr>
<tr><td>Ｓ　Ｔ</td><td>８：２５～　８：３０</td><td>Ｓ Ｔ</td><td>Ｓ Ｔ</td><td>Ｓ Ｔ</td><td>Ｓ Ｔ</td><td>Ｓ Ｔ</td></tr>
<tr><td>１</td><td>８：３５～　９：２５</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td></tr>
<tr><td>２</td><td>９：３５～１０：２５</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td></tr>
<tr><td>３</td><td>１０：３５～１１：２５</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td></tr>
<tr><td>４</td><td>１１：３５～１２：２５</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td></tr>
<tr><td>給　食</td><td>１２：２５～１３：０５</td><td colspan="5">給　食</td></tr>
<tr><td>昼休み</td><td>１３：０５～１３：２０</td><td colspan="5">昼休み</td></tr>
<tr><td>５</td><td>１３：２０～１４：１０</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td></tr>
<tr><td>６</td><td>１４：２０～１５：１０</td><td>授 業</td><td rowspan="3">授 業
(6･7限)
ST 含</td><td>授 業</td><td>授 業</td><td>授 業</td></tr>
<tr><td>清　掃</td><td>１５：１５～１５：２５</td><td>清 掃</td><td>清 掃</td><td rowspan="2"></td><td>清 掃</td></tr>
<tr><td>Ｓ　Ｔ</td><td>１５：３０～１５：３５</td><td>Ｓ Ｔ</td><td>Ｓ Ｔ</td><td>Ｓ Ｔ</td></tr>
<tr><td>６・７</td><td>１４：２０～１６：００</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>下校時刻</td><td></td><td>15:50</td><td>16:10</td><td>15:50</td><td>15:25</td><td>15:50</td></tr>
</table>

(2)　校内生活

ア　登校時刻及び下校時刻

(ｱ)　登校時刻

８時２５分（ＳＴ開始時刻）までに教室に入る。

※　この時刻に遅れた場合は遅刻とする。ただし、保健室利用など、特別な事情がある場合は除く。

※　校舎の開錠は７時４５分とする。これより早く登校しない。

(ｲ)　下校時刻

月・水・金：１５時５０分、火：１６時１０分、木：１５時２５分

※　特別な事情等で残る生徒は、関係の先生から許可を得る。

イ　時間厳守

常に時間を守り、正当な理由なく、欠席・遅刻・早退をしない。

ウ　欠席等の事前連絡

欠席・遅刻・早退は、当日の８時までに、保護者が学習支援クラウドサービス「Classi」の連絡機能を活用して連絡する。特別な事情がある場合は電話で連絡をする。

エ　電話対応時間

電話対応時間は、７：４５～１７：００までとする。

【遅刻･早退時の対応手順】

(ｱ)　遅刻の場合

ａ　ＳＴ中に到着した場合は、直接教室へ入室し、担任の指導を受ける。

ｂ　ＳＴ終了後に到着した場合は、職員室にて遅刻の旨を伝え、学年の先生の確認を受ける。→　学年の先生（または学校の先生）とともに入室する。

(ｲ)　早退の場合

学年の先生または養護教諭の許可を受けた後に、原則保護者の方（または保護者が依頼した人）にお迎えに来ていただく。

オ　忌引

次の場合は忌引とし、出席にも欠席にも扱われない。

(ｱ)　父母が死亡したとき（７日以内）

(ｲ)　祖父母、兄弟姉妹が死亡したとき（３日以内）

(ｳ)　曽祖父母、伯叔父母、及び同居家族が死亡したとき（１日以内）

※　父母の法要は、忌引１日を認める。また、遠隔地の場合は移動日数を加える。

カ　校外への外出

日課終了以前に探究学習等で校外に出るときは、保護者が学習支援クラウドサービス「Classi」の連絡機能を活用して連絡し、許可を得る。

キ　学校施設・備品を使用する場合

関係教員の指導のもとで使用する。

ク　印刷物の掲示・配布、アンケートや署名活動等を行う場合

事前に学年担任を通じて届け出て、許可を得る。

ケ　スマートフォン等情報端末の持ち込み

個人のスマートフォン等情報端末を学校に持ってきた場合は、朝のＳＴから帰りのＳＴまでは電源を切り、学校の敷地内では使用しない。ただし、以下の場合は除く。

(ｱ)　授業や諸活動での使用の指示があった場合

(ｲ)　教員に申し出て使用許可を得た場合

(ｳ)　自動販売機の飲み物を購入する場合

コ　所持品の管理

所持品にはすべて記名し、他人のものを無断で借用しない。

サ　拾得物等の届け出

拾得物、紛失物は速やかに届け出る。

シ　盗難防止及び貴重品管理

(ｱ)　学校生活に必要のないもの及び高価なものを持ち込まない。

(ｲ)　貴重品については、自己管理を徹底する。個人ロッカーに鍵をかける。

※　個人ロッカーのサイズ　高さ 34 ㎝×横幅 49 ㎝×奥行 34 ㎝

ス　給食

(ｱ)　はしセット（はし、スプーン、フォーク）、テーブルクロス、マスクを各自で用意する。毎日持ち帰って洗ったものなど、清潔なものを使う。

(ｲ)　給食当番は、エプロン、三角巾または配膳用のキャップ、マスクを各自で用意し、着用して配膳する。

(3)　登下校

原則、通学には学校指定の制服を着用する（懇談会等で学校に来る場合も同様）。

ア　自転車通学

自転車通学は許可制とし、別で示す許可条件・遵守事項を守る。

イ　交通途絶の場合

安全を最優先し、やむを得ず欠席する場合は、その旨を学校へ電話で連絡する。

ウ　「暴風警報」発表時の登校及び授業

名古屋地方気象台が、豊田市西部に「暴風警報」を発表した場合

(ｱ)　登校前

ａ　午前６時までに解除されたときは、平常どおり授業を実施する。

ｂ　午前６時以降、警報が継続しているときは、当日の授業を実施せず自宅学習とする。

ｃ　上記ａ・ｂの場合、道路の冠水、河川の増水等により登校が危険なときや、交通機関の途絶により登校が困難なときは本校（学年担任）へ連絡し、登校を見合わせる。

ｄ　各自の住居所在市町村に「暴風警報」が発表されている場合も上記に準ずる。

(ｲ)　登校途中

登校の途中で警報の発表を知ったときは、安全に配慮して直ちに帰宅する。

(ｳ)　在校中

学校からの指示を受け行動する。

(ｴ)　休日及び長期休業中

登校してはいけない。

エ　「特別警報」発表時の登校及び避難

名古屋地方気象台が、愛知県に「特別警報」を発表した場合

(ｱ)　登校前

警報が発表された日は、解除にかかわりなく休校とする。

(ｲ)　登校途中

登校の途中で警報の発表を知ったときは、安全に配慮して直ちに帰宅する。ただし、登校した生徒は学校からの指示を受け行動する。

(ｳ)　在校中

学校からの指示を受け行動する。

(ｴ)　休日および長期休業中

登校してはいけない。

オ　南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応等

(ｱ)　南海トラフ地震臨時情報（調査中）及び南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された場合

原則として通常どおりの日程で授業を行う。校外活動については、発表後に出発する場合は一時見合せ、既に校外で活動中の場合は、いつでも帰校できるよう準備する。

(ｲ)　南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合

原則として通常どおりの日程で授業が行われ、授業終了後に速やかな帰宅となる。校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）、既に校外で活動中の場合は、速やかに帰校する。

(ｳ)　南海トラフ地震臨時情報（調査終了）の場合

通常どおりの日程で授業及び校外活動を行う。

カ　大規模地震が発生した場合

ここでいう大規模地震とは、本校において強い揺れを感じ、周辺地域に家屋の倒壊・火災・交通機関の途絶などが予想される場合（判断の目安は豊田市において震度５強以上の地震が発生した場合）、または県内に震度６以上の地震が観測され、県が第３非常配備体制を発表した場合をいう。

(ｱ)　在宅時に大規模地震が発生した場合

速やかに身の安全を確保する。避難対象地区内に居住する生徒は周囲の状況をよく確かめた上で避難場所へ避難する。危険をおかす行動は厳に慎む。

(ｲ)　在校時に大規模地震が発生した場合

生徒は定められた手順で避難する。下校については、通学路の安全が確認できた地区から下校する。ただし遠距離（概ね 10㎞ 以上）で、利用交通機関が不通の場合、または日没までに自宅に帰れないことが予想される場合などは、学校で待機する。なお、下校する生徒で自宅が被災し、倒壊または焼失した場合は最寄りの避難場所に向かう。

(ｳ)　登下校中に大規模な地震が発生した場合

ａ　地震の揺れを感じたら周囲の状況を十分に確認して、「落ちやすいもの」「倒れやすいもの」「移動しやすいもの」から離れてしゃがむ。

b　バッグなどで頭を守る。

(a)　屋根瓦、外壁、ガラス、看板の落下に注意するとともに、ブロック塀、電柱、電線、自動販売機からできるだけ離れる。崖・山崩れ、堤防決壊、液状化現象などにも注意が必要で、崩れそうな場所や水のそばからできるだけ離れる。

(b)　自転車に乗っていたらすぐに降りる。

(C)　橋や歩道橋の上にいるときは、動けるのなら早く渡りきる。

(d)　バス・電車に乗っているときは、棚から荷物が落ちてこないか確認する。

・座っているときは、手すりや座席にしっかりつかまる。

・立っているときは、手すりなどにつかまるか、つかまれないときはしゃがむ。

※　大規模な災害時は「むやみに移動を開始しないこと」が重要である。最寄りの安全な場所へ移動したら、まずは混乱が収まるまで待機する。「遠くの自宅より近くで待機」することを心掛ける。

c　地震の揺れがおさまったら

(a)　崖や山崩れのおそれのある場所、河川、海岸からできるだけ離れ高台に避難する。

(b)　徒歩や自転車を使用している場合は、最寄りの避難場所に行く。

避難所 （避難場所）	

(c)　公共交通機関利用者は、乗務員の指示・誘導に従う。

(d)　避難後、登校するか、帰宅するか、その場で待機するかは、状況を判断して安全な行動を選ぶ。

d　家族との安否確認の方法や集合場所を決めておく。

(a)　家族との連絡方法（例）

災害用伝言ダイヤル　１７１－１（録音）－＊＊＊自分の番号＊＊＊	
災害用伝言ダイヤル　１７１－２（再生）－＊＊＊保護者の番号＊＊＊	
災害用伝言板　web１７１－＊＊＊	各携帯電話会社の災害伝言板

(b)　家族との集合場所

災害別	利用施設名	電話番号

(c)　学校への連絡

生徒は必ず被害状況等を報告する。その際は、災害用伝言ダイヤルを使用する。また、本校職員が、次のいずれかの方法により、安否確認・被害調査を行う。

・自宅に電話　　・自宅電話番号を暗証番号とした災害用伝言ダイヤル確認

・最寄りの避難場所に出向き調査

(d)　大規模地震発生後の授業の再開

通学路、交通機関、施設、生徒、周辺地域等の状況を総合的に判断し、学校再開の時期を決定する。学校施設や周辺地域の被害が軽微で、十分な安全が確保され、主要交通機関・通信が復旧している場合は、次のような手段で連絡する。

・学習支援クラウドサービス「Classi」による一斉連絡　　・学校ＨＰへの掲載

・各地の避難場所への掲示　　・マスコミによる広報

(4)　校外生活

ア　生活

(ｱ)　責任ある行動に留意し、問題行動（飲酒・喫煙・薬物乱用・万引き・深夜徘徊・無断外泊・交通非行・危険箇所への立入り等）がないようにする。

※　午後１１時以降の青少年（１８歳未満の者）の外出は、「愛知県青少年保護育成条例」で禁止されており、補導の対象となる。

(ｲ)　情報モラルを向上させ、個人情報の流出・漏洩によるプライバシーの侵害、他人に対する誹謗・中傷、差別的内容の書き込み、画像等の安易な掲載等による人権侵害などがないよう、情報端末の適正利用を心がける。また、ＳＮＳによる事件等に巻き込まれないように留意する。

(ｳ)　公共の場におけるモラル・マナーの向上に努める。

(ｴ)　振り込め詐欺など、悪質な詐欺事件に巻き込まれないように留意する。

イ　交通安全

(ｱ)　交通ルールを遵守し、事故・違反のないように注意する。

(ｲ)　交通事故・違反のあったときは、「交通事故に関する報告書」を担任へ届け出る。

ウ　「学校学生生徒旅客運賃割引証」（学割）が必要な場合

以下の書類を学年担任へ届け出る。

(ｱ)　「学校学生生徒旅客運賃割引証交付願」（学割交付願）

ただし、必要日の３日前（土日・学校閉庁日を除く）までに届け出ること。

(ｲ)　「保護者同意書」

ただし、保護者が同行する場合は不要。

エ　ラーケーションの日を取得する場合

(ｱ)　「ラーケーションの日取得申請書」を原則、取得日の３週間前までに学年担任へ届け出る。

※　申請書は、学校ＨＰからダウンロードする。

※　食品ロスの観点から当該生徒の給食を停止するため、申請書の提出を３週間前までとする。また、一度停止した給食は「ラーケーションの日」を変更等した場合でも提供することができないため、弁当等で対応をする。

(ｲ)　ラーケーションを取ることができない日として学校が指定した日以外で、年間３日まで取得できる。

(ｳ)　取得日は欠席にはならない。

(ｴ)　取得日に実施した授業に対する補充等を学校では行わない。

(5) 服装・所持品規定

ア 新制服（学校指定のものを着用）

(ｱ) 制服

ａ 必須制定品 【Ⅰ型】ブレザー、スラックス、長袖シャツ、ネクタイ
【Ⅱ型】ブレザー、スカートまたはスラックス、長袖ブラウス
リボンまたはネクタイ

※ ネクタイ、リボンは指定日以外の着用は任意とする。

※ スカート丈は、膝中心から膝が隠れる長さとする。ただし、今後の成長を見込み膝下になるものは可とする。

ｂ 希望制定品 【Ⅰ型・Ⅱ 型共通】半袖ポロシャツ、ニットベスト、セーター

※ ニット類（ベスト、セーター、カーディガン）は、制服以外のものを着用してもよい。ただし、白、黒、紺、グレー、茶、ベージュ色で無地単色のものとする。

【Ⅰ型】薄手スラックス 【Ⅱ型】薄手スカート、薄手スラックス

(ｲ) 更衣の時期

特に設けない。各自の健康状態や寒暖に合わせて、各自で判断する。

(ｲ) 暑熱環境下の登下校時の服装

夏季については、暑さ対策のため、各自の健康状態等に合わせた服装を各自で判断して着用する。登校後や下校前に、更衣室にて制服等に着替える。

イ 熱中症対策及び防寒対策の用具

使用する用具、期間の規定は特に設けない。各自の健康状態や寒暖に合わせて、各自で判断する。ただし、色やデザインは、学校生活にふさわしい範囲とする。

ウ 靴下

白、黒、紺、グレー、茶、ベージュ色を基調としたものとする。

エ 運動服

運動時に着用する服（ジャージ、体操服等）は、学校指定はなく、各自で準備する。保健体育科の学習では、運動服の上に学校指定のビブスを着用する。

オ 頭髪

(ｱ) 長さについては、特に規定は設けない。品位と清潔を保てるよう、自ら整えることとする。

(ｲ) パーマ、カール、染色や特殊な技巧はしない。

カ 盗難防止及び貴重品管理

(ｱ) 学校生活に必要のないもの及び高価なものを持ち込まない。

(ｲ) 貴重品については、ロッカーに入れて施錠するなどして、自己管理を徹底する。

キ その他の服装・所持品等

(ｱ) 校内上履は、学年色の学校指定品（防災用スリッパ）を着用する。

(ｲ) 通学靴は、特に規定は設けないが、運動等の活動があるため運動靴を推奨する。

※ 下足箱のサイズ 高さ 15.5 ㎝×横幅 27.5 ㎝×奥行 34 ㎝

(ｳ) 体育館用シューズに学校指定はないが、運動に適した屋内用シューズとする。

※ 通学靴や校内上履と別のものを必ず準備する。

※ 体育館用シューズを入れる袋を準備する。

(ｴ) カバンは通学に適したものとする。（ロッカーの大きさ：ｐ５の (2) シ参照）

２　年間行事計画

・ 年度により異なったり、都合により変更になったりすることがあります。
・ 保護者の方に関係する行事については、**太字**にしてあります。
・ 詳しい年間行事予定表は、４月以降にホームページに掲載します。

月	学校行事など
４	**開校式・入学式**　始業式　新入生歓迎会　避難訓練　健康診断 オリエンテーション合宿
５	身体測定　体力テスト　**授業参観**　**学年懇談会**　**ＰＴＡ総会**
６	**西祭**　１学期末考査
７	**保護者懇談会**　１学期終業式　探究活動発表会
８	学校説明会
９	２学期始業式　避難訓練　**授業参観**　芸術鑑賞会
１０	**人生講演会**
１１	部発表会　２学期末考査
１２	**保護者懇談会**　２学期終業式
１	３学期始業式　附属中入学者選抜
２	ＳＳＨ成果発表会　学年末考査　入学説明会
３	高等学校卒業式　修了式

３　学習

(1)　学習のあり方・進め方

ア　探究学習

探究学習とは、次のような学習活動です。

① 体験活動などを通して、生徒自身が自らの興味関心から課題を設定する。
② 課題を解決するために必要な情報を収集する。
③ 収集した情報を整理したり分析したりしながら考える。
④ 気づいたこと、発見したこと、自分が考えたことをまとめ、表現する。
（発表する、作品を仕上げるなど）

この探究学習の過程を、繰り返し行い、発展的に高めていきます。

イ　課題解決的な学習課程

総合的な学習の時間に限らず教科の授業においても、課題解決的な学習過程を大切にしていきます。具体的には、題材、教材から生徒自身が課題を見つけ、その課題を解決していく学習を取り入れていきます。

ウ　探究学習を進めていく上で大切なこと

・自分の興味・関心から、自分なりの課題を見つけること
・多様な手段で情報を主体的に集め、信頼性を見極め整理・分析すること
・教科の学びを横断的に活用し、課題を多角的に考えること
・仲間と協働して活動し、他者の考えを尊重しながら学びを深めること
・自分の考えを論理的に表現し、他者にわかりやすく伝えること
・課題解決に向けて試行錯誤し、うまくいかないことに対しても、粘り強く取り組むこと
・身近な問題や地域の人との関わりを通じて、社会との関わりを意識すること
・探究を通じて自分の生き方や将来について考えること
・振り返りを通じて「何を学んだか」「どう成長したか」を言語化し、次につなげること
・結果だけでなく、探究のプロセスを楽しむこと

エ　自主学習（家庭学習）を行う上で心がけること

・学校内外において、学習を計画的に進めることを心がけましょう。学習を計画的に進めるとは、予習・復習を含め、自分が設定した目標に向けて、見通しをもって進めることです。
・自分の得意な分野や不得意な分野を把握し、得意な分野をさらに伸ばすとともに、不得意な分野に関しても、目を背けずに、粘り強く取り組むことを心がけましょう。
・自主学習として「Classi」や各教科の副教材を活用し、基礎・基本の定着に心がけましょう。

(2)　日課

・通常の授業時間は 50 分です。
・火曜日は７時間授業、月・水～金曜日は６時間授業です。

(3)　週の計画

	月	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○
7					

・○印は、「教科」「特別の教科道徳」「学級活動」「総合的な学習の時間」などの時間です。

・学校行事など、特別日課で実施する期間があります。

(4)　教育課程表、各教科の授業時数

区　　分		1年	2年	3年
必須教科	国　　語	140	140	105
	社　　会	105	105	140
	数　　学	140	105	140
	理　　科	105	140	140
	音　　楽	45	35	35
	美　　術	45	35	35
	保 健 体 育	105	105	105
	技 術 ・ 家 庭	70	70	35
	外国語（英語）	175	175	175
特別の教科　道徳		35	35	35
特別活動（学級活動）		35	35	35
総合的な学習の時間		85	105	105
合　　計		1085	1085	1085

・下線部の部分は、標準授業時数よりも時数を増やして実施しています。

(5)　定期考査・学力推移調査・非認知能力検査・通知表（令和８年度予定）

ア　定期考査

学期	種類	時期	教科
1	１学期期末考査	６月 18 日～	各考査の教科など詳細は入学後に改めてお知らせします。
2	２学期期末考査	11 月 20 日～	
3	学年末考査	２月 17 日～	

・時期は変更することがあります。詳しくは、入学後に改めてお知らせします。

・考査の１週間前からは、「考査週間」として、職員室への入室を禁じます。

※学年を３学期に分け、１学期は４月１日～８月３１日、２学期は９月１日～１２月３１日、３学期は１月１日～３月３１日とします

イ　学力推移調査

学期	種類	時期	教科
1	学力推移調査	４月	国・数・英
未定	学力推移調査	未定	未定

・「考査週間」はありません。２回目の実施については、現在検討中です。

ウ　非認知能力検査

学期	種類	時期
1	非認知能力検査	４月
未定	非認知能力検査	未定

・２回目の実施については、現在検討中です。

エ　通知表（年２回）

学期	時期	教科
２	９月	国・社・数・理・英・音・美・保体・技家 ※観点別評価
３	３月	国・社・数・理・英・音・美・保体・技家 ※観点別評価、評定（５段階評価） 道徳・総合的な学習の時間 ※文章による評価

(6)　タブレットの貸し出し

・全ての生徒に、学習用タブレット端末と充電器の貸出を行います（最終的には返却していただきます)。

・学習用タブレット端末は、学習以外の目的で使用しないでください。

・タブレット収納用の袋は、各家庭でご準備ください。

・充電器は、各家庭で利用してください。

・学校と家庭の両方で活用できるようにするため、毎日、家庭に持ち帰っていただきます。家庭において、完全に充電した状態で、翌登校日に持参させてください。

・家庭にインターネット環境がない場合は、ご相談ください。

・使用方法の規則等につきましては、入学後、改めてご連絡します。

・破損、紛失等があった場合は、速やかに申し出てください。

４　図書館利用

(1)　はじめに

私たちは、「ことば」を使って考え、学び、そして人と心を通わせています。たくさんの「ことば」を知り、使いこなせるようになることは、皆さんの未来を広げることに直結します。

図書館で出会う「読書」は、この「ことば」の力を養う最高の手段です。本の世界に没頭する時間は、時には皆さんの瑞々しい感性に寄り添い、またある時には、自分一人では到達できない深い思考へと導いてくれるでしょう。それは、皆さんが長い人生をより豊かに、充実して生きるための大切な道標を与えてくれます。

さらに、読書は皆さんの「学習」の強力な土台となります。様々な知識や考え方を本から主体的に取り入れることによって、教科書で学ぶ知識が、より深く、より立体的に理解できるようになります。読書によって培われた知的好奇心と教養は、すべての教科における学びを力強く、幅広いものへと進化させます。

図書館は、ただ本を借りる場所ではありません。皆さんの学校生活を豊かにし、将来の可能性を広げるための知の宝庫です。ぜひこの図書館を大いに活用し、楽しく充実した中学校生活を送ってください。

(2)　蔵書数

総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文化	計
482	1,050	2,745	2,794	2,732	838	301	1,895	1,078	10,361	24,276

（令和７年１２月末日現在）

ア　新聞

朝日・毎日・中日３紙の朝刊と夕刊・alpha（週刊の英字新聞、解説つき）

イ　雑誌

分野	雑誌名	分野	雑誌名
科学	ニュートン、天文ガイド	文化・芸術	ダ・ヴィンチ、キネマ旬報 芸術新潮
スポーツ	スポーツ・グラフィック・ナンバー		
総合誌	世界（岩波）、文藝春秋	生活	栄養と料理、オレンジページ
受験	蛍雪時代、大学への数学	その他	ＡＥＲＡ、日経ＰＣ21

(3)　図書館の利用

ア　場所　　豊田西高等学校　本館４階

イ　開館時間　　８時２５分～１６時４０分

ウ　貸出・返却

(ｱ)　本をカウンターの係に渡してください。バーコードで処理します。

(ｲ)　貸出は１人２冊まで、期間は１週間です。(長期休暇は１人７冊まで)

エ　利用上の注意

(ｱ)　館内では静粛に。飲食はしない。

(ｲ)　貴重品は各自で管理する。

(ｳ)　かばんなどは雑誌閲覧室の棚に置き、館内には持ち込まない。

(4)　図書館行事

ア　新入生オリエンテーション　　図書館の利用紹介

イ　読書感想文コンクール　　夏休みに希望者対象

ウ　読書タイム　　実施予定

(5)　その他

・「ジャパンナレッジ School」…百科事典、辞典、書籍、地図、統計資料、時事等、情報コンテンツを検索・閲覧できるサービスを導入し、教科や総合的な学習の時間等で活用します。

5　特別活動

(1)　ホームルーム活動

ホームルーム活動の組織・編成について、附属中学校発足後に実情を踏まえ、検討していくこととする。

ア　生徒会関連

生徒会役員について、附属中学校発足後に実情を踏まえ、また高等学校との連携をどう行っていくかを鑑みた上で制度を整えていく。

常任委員会委員、議員等は、高等学校との連携を鑑みた上で必要であれば配置する。

イ　学校行事関連、スポーツ・レクリエーション計画・立案

各ホームルーム単位で、各行事に対し「実行委員会」を組織し、実行委員会に属した生徒が企画・立案から準備、当日の運営を主体的に担っていく。リーダーを固定するのではなく、実行委員会に属する多くの生徒が運営に参加するなど、生徒のさまざまな能力を伸ばせる体制とする。

(2)　生徒会活動

以下は高等学校の規約を掲載。附属中学校では今後の需要に応じて配置を検討する。

ア　生徒会役員選挙

イ　選挙の方法

生徒会会長・副会長・会計・書記…全校生徒による直接選挙

ウ　生徒会組織

(ｱ)　執行委員会

生徒会の最高執行機関。全生徒によって選出された会長・副会長・会計及び書記と７名の常任委員長で構成される。

(ｲ)　生徒議会

生徒会の最高決議機関。各ホームルームで選出された議員で構成される。

(ｳ)　常任委員会

執行委員会の活動に協力する。７の委員会があり、各ホームルームから選出された委員によって構成される。

エ　生徒会規約

(ｱ)　生徒会会則

本校生徒会会員の自己資質を向上するための基本的な事柄が記されている。

(ｲ)　議事規則

生徒議会を民主的かつ円滑に運営するための規則

(ｳ)　執行委員会規則

生徒会に提出する議案の作成など、執行委員会の運営に関する規則

(ｴ)　生徒議会傍聴人取締規則

生徒議会の傍聴は会員ならば随時してよいことになっているが、その傍聴時の規則

(ｵ)　常任委員会規則

執行委員会から付託された問題に関して開かれる常任委員会の運営規則

(ｶ)　役員選挙規則

会長・副会長・会計・書記の選挙を管理するための規則

(3)　学校行事

特に高校の生徒会が計画の段階から積極的に参加している学校行事は以下の通りである。

ア　新入生歓迎会

(ｱ)　４月当初、生徒会および部活動所属の高校２・３年生によって実施される。

(ｲ)　学校生活の紹介や吹奏楽部の演奏、応援部のエールなどがある。

イ　西祭（耕心祭・鴻志祭）

(ｱ)　全校各学年縦割団別で実施される。

(ｲ)　耕心祭（文化祭）

・　６月、約３週間の準備期間を経て実施される。

・　合唱と映像、教室展示の３つに分けて団単位でその成果が競われる。

(ｳ)　鴻志祭（体育大会）

・　６月、約３週間の準備期間を経て、耕心祭の後に実施される。

・　陸上種目・綱引き・レクリエーション種目・応援コンクールを団単位で競う。

ウ　部発表会

１０月に文化部を中心とした展示・発表が行われる。

(4)　部活動

ア　中学生の部活動に関して

(ｱ)　中学校に部活動は設けない。

(ｲ)　１年次に、希望者を対象に高校部活動の見学・体験活動を実施する。

※　令和９年度以降については、令和８年度の活動状況、生徒の安全面、活動施設の容量などを鑑み、令和８年度中に中学生の部活動への参加の有無や在り方について決定する。

イ　部活動組織（高校）

部活動運営委員会のもとに、高等学校では次のように組織されている。

【 文化部 】

英語	ギター	写真	美術	ＳＳ科学	茶華道
吹奏楽	演劇※1	放送	家庭	ＪＲＣ※2	囲碁・将棋

※１　演劇は令和７年度より募集停止。　※２　ＪＲＣは令和８年度より募集停止。

【 運動部 】

卓球	ソフトテニス	バレー	バスケット	サッカー	野球
剣道	弓道	陸上競技	応援	新体操	バドミントン

(5)　自動販売機の利用

ア　利用時間

始業前、放課、業後および休日とする。

イ　利用方法

現金、もしくはキャッシュレス決済を使用する。キャッシュレス決済を使用する場合は、スマートフォン等個人端末の利用を許可する。

ウ　その他

缶、ペットボトルの処理法は厳守する。

６　健康管理

(1)　健康診断について

生徒の健康を把握するため、毎年度、健康診断を実施します。有所見者（異常が認められる者・疑いのある者）は、速やかに医療機関で受診し、その結果報告書を学校に提出してください。

(2)　保健室の利用について

ア　休養は１時間を目安とし、休養しても回復の見込みがない場合は早退させます。

イ　内服薬は与えません。

ウ　早退について

原則として、保護者や緊急連絡先に記載された順に連絡をし、迎えを依頼します。

(3)　医療機関への搬送について

学校における傷病は、学年担当から家庭（勤務先）へ連絡し、必要に応じて学校から直接医療機関へ搬送します。緊急を要する場合を除き、搬送先は保護者の方と相談のうえ、決定します。

(4)　学校管理下における災害共済給付について

ア　独立行政法人日本スポーツ振興センターについて（ｐ３０,封筒内の用紙）

学校管理下の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）において、スポーツ振興センターより保護者の方に対して必要な給付が行われます。医療費総額（医療保険でいう 10 割分）が 5,000 円以上のものが対象となります。子ども医療費助成を利用された場合も対象になります。ただし、加害者から損害賠償を受けるもの（交通事故）や故意・過失によるもの等、給付が行われない場合もあります。

災害発生日から２年以内に申請しないと無効になるため、生徒・保護者の方は災害発生後、すみやかに担当者（養護教諭）まで申し出てください。診療にかかる費用は立て替え払いとし、給付金は申請時に登録した口座に振り込まれます。

イ　愛知県公立高等学校ＰＴＡ連合会について

学校管理下における生徒及びＰＴＡ活動中の保護者の方の災害に対して、ＰＴＡ連合会より必要な給付が行われます。生徒はスポーツ振興センターによる給付金が所定の額に達した場合、保護者の方は入院日数が８日以上の場合が対象となります。給付された見舞金は保護者の方の口座に振り込まれます。

(5)　感染症について

学校において予防すべき感染症（学校保健安全法施行規則 18 条）に罹った場合は、校長が出席停止の措置をとります。ただし、第三種の感染症については、校医その他の医師に相談のうえ校長が判断します。出席停止後、出校する場合は主治医の登校許可後、治癒報告書を提出してください。（様式は、豊田西高校附属中学校開校後にホームページに掲載しますので、ダウンロードして御使用ください。）

7　教育相談

学校生活は勉強・部学校行事・友だちとの語らいなど、楽しいことがたくさんあります。みなさんの胸の中は今、大きな期待でふくらんでいることでしょう。一方で、新しい環境や生活を前に、不安を感じている人もいるのではないでしょうか。



勉強のこと、人間関係のこと、自分の性格や身体のことなど、思春期である中学生期は心に悩みが生じやすい時期でもあります。自分で解決できればいいのですが、できないときは様々な周りの力を借りることも大切です。本校では、みなさんが困ったときに助けることができるような相談する場や回復支援の場として校内教育支援センターを準備しています。困ったときは、悩みが小さいうちに、気兼ねなく声をかけてください。

(1)　スクールカウンセラーとの予約相談について

ア　方　法　　①　学年担任の先生を通じて申し込む方法
　　②　保健の先生を通じて申し込む方法

イ　日　時　　スクールカウンセラーの来校日は、便りにて示します。

ウ　その他　　相談の内容は秘密厳守します。

(2)　その他の相談機関

ア　愛知県教育・スポーツ振興財団「こころの電話」
　０５２－２６１－９６７１

イ　とよた子どもの権利相談室
　０１２０－７９７－９３１

ウ　チャイルドラインあいち
　０１２０－９９－７７７７

※　上記以外にも内容に応じて相談機関を紹介することができます。詳しくは学年担任または学校職員までお問い合わせください。

(3)　校内教育支援センターについて

ア　目　的　　不登校生徒や心身に支障をきたしているなど、学級に入れない場合の一時的な回復・支援の場とし、自主的・自立的な生活ができるように支援し、学校復帰できるようにする。

イ　対　象　　本人・保護者の希望が明確で、学年担任や学校職員が本人・保護者と相談した上で、関係職員が利用を認めた生徒（※問題行動への対応は除く）

ウ　利用方法

【場　　所】　相談室（中学校舎１階）

【時　　間】　朝のＳＴから帰りのＳＴまで

【過ごし方】　本人がその時間に行う内容を決め、自習用具を持参して学習や課題を進める。読書や作業などをすることもある。下校前に振り返りを行う。

令和８年２月１４日

新入生保護者　様

愛知県立豊田西高等学校
校　長　　鈴 木　孝 文

令和８年度　入学式について（御案内）

向春の候、ますます御清祥のことと、お慶び申し上げます。この度は、お子様の本校合格を心からお祝い申し上げます。

さて、下記のように式典を実施いたしますので、御多忙中のところ恐縮でございますが、御出席くださいますよう、御案内申し上げます。

記

１　日　時

令和８年４月６日（月）
午前９時４０分から正午まで　（開校式、新入生保護者会を含む）
（受付 午前８時２５分から午前８時５５分まで）

２　会　場

豊田西高等学校 鴻志館（体育館）

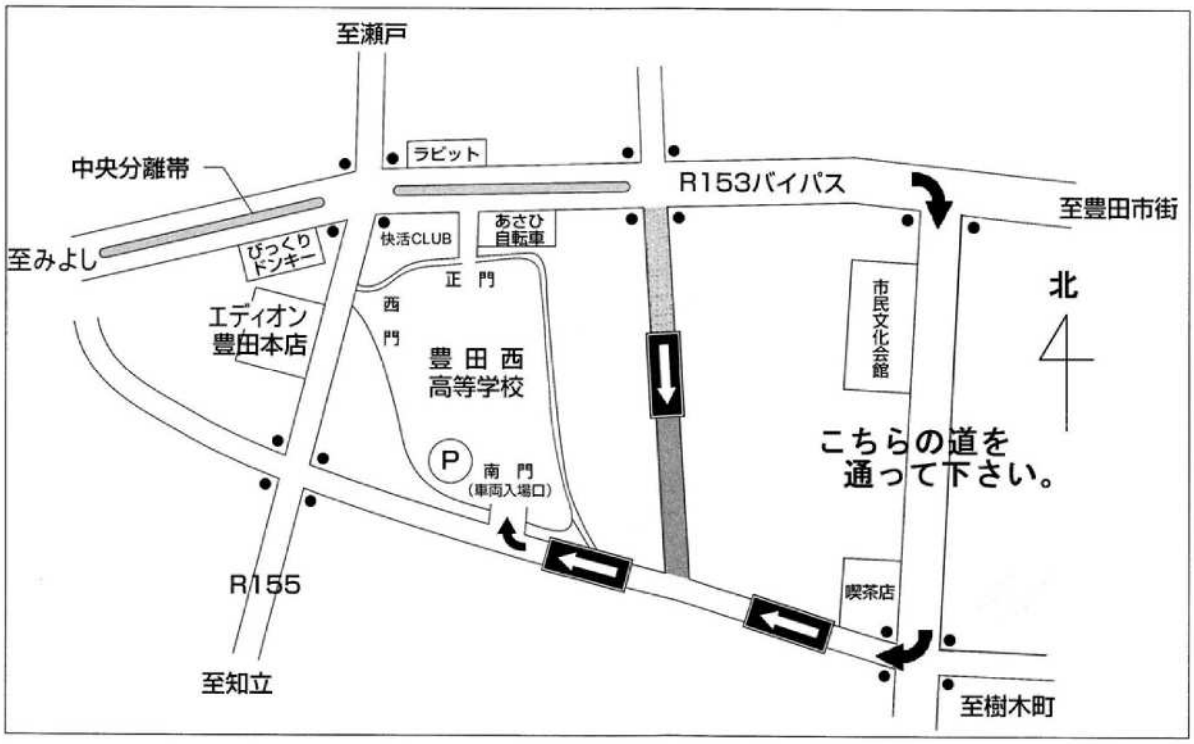
３　その他

・入学式は、中高合同で実施します。
・入学式の前に、豊田西高等学校附属中学校開校式を実施します。
・当日は入学式典のため、生徒はネクタイまたはリボンを着用します。
・入学式終了後、引き続き新入生保護者会を行いますのであわせて御出席いただきますよう、お願いいたします。
・お車でお越しの際は、駐車場としてグラウンドを御使用ください。
（次頁「駐車場案内及び経路」参照）

担当　附属中学校開校準備担当（河上）
電話　０５６５－３１－０３１３（高校）※3月末まで
０５６５－４１－５００４（附中）※4月以降

駐車場案内及び経路

●入学式：４月６日（月）９時４０分開始（受付８時２５分～）



【注　意】

(1)　お車でお越しの際は“南門”からお入りください。（正門および西門からは乗り入れできません。）

(2)　一方通行に御注意ください。

(3)　　部分の道は狭いので「市民文化会館」東側の道を御利用ください。

(4)　学校周辺の店舗等への駐車は御遠慮ください。

入学式（４月６日（月））当日

１　日程および内容

【 生徒・保護者 】･･･生徒は制服着用（ネクタイまたはリボン着用）で登校してください。

(1)　受付　８：２５～８：５５

ア　附属中学校昇降口前、または高校体育館前でクラス・番号を確認してください。

イ　生徒は、教室に入ってください。……各教室で学年担任から連絡・指導があります。

※　校内上履きは２月１４日（土）に購入したものを使用し、必ず記名をしてください

ウ　保護者は、高校体育館（鴻志館）の受付で「４月納付金」を納めてください。（ｐ２２,２３を参照）

また、スリッパは、各自でご用意ください。

※　やむを得ず欠席の場合は、午前８時１０分までに豊田西高校附属中学校へ電話連絡（0565-41-5004）をお願いします。

(2)　開校式・入学式

ア　場所　鴻志館（高校体育館）　９：４０～１０：５０

イ　生徒は体育館用シューズを使用してください。（シューズに記名をしてください。）

(3)　入学式後の日程

【 生徒 】…各教室　１１：００～１２：１０

ＬＴ……提出物回収、諸連絡

ア　書類（ｐ３９を参照）を提出する。

イ　下足箱、ロッカーの確認。

ウ　その他、学年担任からの連絡・指導。

【 保護者 】

中学体育館へ移動　１０：５０～１１：０５

新入生保護者会……副校長・学年主任あいさつ等　１１：０５～１１：３０

教室へ移動・参観　１１：３０～１２：１０

２　持参する物

【 生徒 】

(1)　持参する物

□ 校内上履き（記名をしてください）

□ 体育館用シューズと袋（記名をしてください）

□ 筆記用具（黒色のボールペンを含む）

□ 提出書類（黒ボールペン、もしくは黒インクで記入してください）

※　しおり（ｐ３９を参照）を確認してください。

【 保護者 】

(1)　持参する物

□ スリッパ

□ 納付金（令和８年度「４月当初納付金」）

※　受付時に納付してください。（ｐ２２,２３を参照）

２　事務関係

（1）　令和８年４月当初納付金

令和８年２月１４日

新入生保護者様

愛知県立豊田西高等学校ＰＴＡ会長
愛 知 県 立 豊 田 西 高 等 学 校 長
愛知県立豊田西高等学校附属中学校開校準備員会

令和８年４月当初の納付金について（依頼）

このことについて、下記により納付してくださいますようお願いします。

記

１　期　日
　令和８年４月６日（月）　入学式受付時
２　場　所
　豊田西高等学校 鴻志館（体育館）
３　納付金額
　７０，０００円　　（納付金額内訳書のとおり）
４　納付方法
　入学式当日、受付場所において納付してください。
５　その他
　納付金は、年額を４月、６月、９月、１１月の４回に分割して納付していただきます。
次回の納付金、納付方法等は、次のとおり予定しています。
（期　日）（金　額）（納付方法）
６月３０日 48,000円 生徒・保護者の指定された「ゆうちょ銀行」口座から引き落し
９月３０日 48,000円 生徒・保護者の指定された「ゆうちょ銀行」口座から引き落し
１１月３０日 42,000円 生徒・保護者の指定された「ゆうちょ銀行」口座から引き落し
　※豊田市在住の方については、上記の金額から給食費を引いた金額を引き落とします。

（２・３年次は、年４回（４月・６月・９月・１１月）、生徒・保護者の指定された「ゆうちょ銀行」口座から引き落す方法となります。）

＜納付金額内訳書＞

（単位：円）

項目	４月	６月	９月	１１月	計
ＰＴＡ会費	600	600	600	600	2,400
＊学年会計費	47,750	8,350	1,350	4,950	62,400
国際交流事業積立金		25,000	25,000	20,000	70,000
給食費	20,000	13,000	20,000	15,400	68,400
教育振興費	750	750	750	750	3,000
生徒会費	900	300	300	300	1,800
計	70,000	48,000	48,000	42,000	208,000

※　国際交流事業積立金は、１年：イングリッシュデー（約 15,000 円）、２年：イングリッシュキャンプ（約 55,000 円）に係る費用に充てるものです。３年：海外語学研修については、令和８年度中に費用・納付方法等をお示しする予定です。

※　豊田市在住の方については、給食費が無償となります。合計から給食費を引いた金額を納付いただきます。

＜＊学年会計費内訳見込み＞

教材・副教材費…… 24,769 円
日本スポーツ振興センター…… 460 円
愛知県立高等学校保健会負担金… 13 円
ＰＴＡ連合会会費…… 100 円
高Ｐ連賠償責任補償制度掛金…… 400 円
身分証明書（生徒証）…… 880 円
個人写真代…… 710 円
災害時非常食…… 1,260 円
人生講演会…… 1,000 円
芸術鑑賞会…… 1,000 円
校誌「豊西」代…… 1,700 円
個人ロッカーの鍵…… 758 円
Classi（クラウドサービス）…… 3,960 円
ジャパンナレッジ School…… 3,300 円
西祭Ｔシャツ代…… 1,000 円
新体力テスト分析処理費…… 190 円
遠足バス代…… 3,000 円
体育授業用ビブス…… 5,900 円
学力推移調査…… 3,000 円
非認知能力調査…… 5,000 円
オリエンテーション合宿費…… 4,000 円

合計…… 62,400 円

＜６月・９月・１１月の納付方法の流れ＞

①ゆうちょ銀行に口座を開設　→　②別紙「自動払込利用申込書」を学校に提出
＊既に開設されている場合は不要　　＊４／６入学式後のＬＴで学年担任に提出

→　③口座引落日を学校から保護者に通知（５月・９月・１０月）

→　④保護者の指定する口座から引落（ ６月末日・９月末日・１１月末日 ）
＊土曜、日曜及び祝祭日の場合は翌営業日

(2) 給食に係る欠食の手続き・期限、返金等

ア　ラーケーションの取得に関わる欠食について

取得日の**３週間前まで**の申請であれば、給食の提供を中止することができます。ただし、給食を停止した場合、ラーケーション実施日が変更されても給食の提供はできません。弁当をご持参いただきます。

※　令和８年４月に取得される場合は、申請の日にかかわらず、給食の提供を中止できませんのでご注意ください。

※　令和９年３月に取得される場合は、令和９年２月１０日（水）までの申請であれば、給食の提供を中止することができますが、それ以降はできませんので、ご注意ください。

イ　その他の理由で欠食を希望される場合

原則、希望日の前週水曜日までに保護者より学校にご連絡ください。

※　５月ゴールデンウイーク明けの週、３学期始業式の週に希望される場合は、３週前の水曜日までにご連絡ください。

ウ　給食費の返金について

１食３８０円です。食数の提供見込み数に応じた金額を集金し、年度末に欠食分等の返金を行います。

(3) 自動払込利用申込書について

（愛知県立豊田西高等学校専用）

自動払込利用申込書 収 加

通帳を開いて1ページ目の記号・番号の数字を記入してください。

太枠の中をご記入（押印）願います。

自動払込関連	種目コード			契約種別コード 学校私費		通帳記号					の	通帳番号							※右からつめてご記入ください。	
	1	6	6	3	0	1	3	4	5	0			7	6	5	4	3	2	1	
	口座名義人	（フリガナ） トヨ ニシ サトル 豊西 悟																お届印		
	払込日	6･9･11月末日、再払込 翌月15日 （土曜、日曜及び祝祭日の場合は翌営業日）																印		
	払込先口座番号	00860－1－182447										払込先加入者名		愛知県立豊田西高等学校 私費等徴収委員会						

通帳の届出印

生徒名等	氏名	（フリガナ） トヨ ニシ マナブ 豊西 学
	電話番号	(0565) 41 － 5004
	住所	〒471－0035 豊田市南方町14－65
	学校･クラス	愛知県立豊田西高等学校附属中学校 1 年 組 番

【ご記入にあたっての注意点】

① 引落しを希望されるゆうちょ銀行（郵便局）の通常貯金通帳の名義については、特に指定はありません。

② 通常貯蓄貯金及び定額（定期）貯金通帳からの引落しはできませんのでご注意ください。

③ **4月6日（月）入学式後のLTで学校（担任）へご提出願います。**
（ゆうちょ銀行及び郵便局の窓口で、この申込書による取扱いはできません。）

④ ご利用にあたっては、自動払込み規定が適用されます。

ゆうちょ銀行使用欄	
	自動払込利用申込書に不備がありましたら、該当箇所に○印をつけ、下記住所あてにご返送ください。
	1．口座番号相違 2．氏名相違 3．印鑑相違 4．口座なし 5．その他（ ） [返送先] 〒471－0035 豊田市小坂町14-65 愛知県立豊田西高等学校 TEL 0565－31－0313

取扱店日附印

令和８年２月１４日

新入生保護者様

愛知県立豊田西高等学校
校　長　　鈴木　孝文

生徒及び保護者の個人情報の収集について

向春の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。また、お子様の本校合格を心からお祝い申し上げます。

さて、本校入学時等に御提供いただく生徒と保護者の個人情報につきましては、「個人情報の保護に関する法律」を遵守して取り扱うとともに、下記１の方針に基づいて情報の保護に取り組んでまいります。つきましては、下記２の個人情報の収集につきまして御理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

１　個人情報の保護に関する基本方針

(1) 個人情報の取得にあたっては、その利用目的を明確にした上で必要最小限のものとし、個人情報の保護に関する法律第６２条（４項目の収集に関する例外規定）による場合を除き、目的の範囲内に限り本人からこれを行います。

(2) 個人情報は、個人情報の保護に関する法律第６９条第２項（４項目の目的外利用及び提供に関する例外規定）による場合を除き、目的外での利用及び提供は行いません。

(3) 個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等の防止のため、得た情報は十分な安全対策の下、適切に管理します。また、必要のなくなった個人情報は速やかに処分します。

２　収集する個人情報

分類	収集する情報	収集の目的
自動払込利用申込書	氏名、住所、銀行口座名義人、通帳記号、通帳番号、印等	在学中の学校徴収金、ＰＴＡ会費等の納入に関する業務
生徒個票	氏名、生年月日、性別、血液型、出身小学校、個人写真、保護者氏名、住所、電話番号、緊急連絡先、家族構成、自宅付近略図、特別活動の記録等	在学中の生徒指導に関する業務
健康調査票	氏名、生年月日、出身小学校、保護者氏名、住所、電話番号、緊急連絡先、既往症等	在学中の健康・安全管理に関する業務
日本スポーツ振興センター加入	氏名、保護者氏名等	在学中の健康・安全管理に関する業務
自転車使用通学許可願（希望者のみ）	氏名、保護者氏名、住所、防犯登録番号、概略地図等	在学中の登下校の安全管理に関する業務
身体計測・健康診断票に必要な情報	氏名、身体計測結果、健康診断結果、緊急連絡方法等	在学中の健康・安全管理に関する業務
生徒指導要録作成に必要な情報	氏名、保護者氏名、住所、出身小学校、本校での成績等	在学中の学籍管理に関する業務

次ページへ続きます

分類	収集する情報	収集の目的
住民票（提出が必要な場合のみ※１）	氏名、保護者氏名、住所等	在学中の学籍管理に関する業務
学年だより・学校だより・学校誌・同窓会報	氏名、写真、記事等	学校の情報の発信に関する業務
学校Ｗｅｂページ	氏名、写真、記事等	学校の情報の発信に関する業務
教育系クラウドサービス	氏名、生徒が作成した成果物、生徒の学習履歴等	授業や学校の教育活動等に利用 Microsoft365（ﾏｲｸﾛｿﾌﾄ）,Classi（Classi 株式会社），ClassiNOTE（株式会社ｺｰﾄﾞﾀｸﾄ），ｼﾞｬﾊﾟﾝﾅﾚｯｼﾞ School（株式会社ﾈｯﾄｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ）
デジタル採点	氏名、答案、テスト結果	採点業務 百問繚乱（株式会社ｼﾝﾌﾟﾙｴﾃﾞｭｹｰｼｮﾝ）
新体力テスト結果	氏名、新体力テスト結果	在学中の学習指導、生徒指導、進路指導に関する業務
クラス写真	氏名、写真	在学中の学籍管理に関する業務
卒業アルバム	氏名、写真等	卒業記念に関する業務
卒業証書台帳	氏名、生年月日、証書番号	卒業後の学籍管理に関する業務
物品貸付簿	氏名、保護者氏名、住所	生徒用タブレット貸付業務
食物アレルギーに関する調査	氏名、保護者氏名、出身小学校、生年月日、緊急連絡先、エピペンの所持状況、アレルゲン、除去レベル、摂取時症状、受診歴、学校給食における対応、学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）等	学校給食における食物アレルギー対応業務、食物アレルギー以外の疾患による対応業務、豊田市学校給食センターとの情報共有
宿泊行事、海外語学研修	氏名、生年月日、住所、保護者氏名、保健調査、既往症等	宿泊行事、海外研修における健康、安全管理に関する業務

※１　住民票の提出が必要となるのは、小学校卒業以後本校入学までの間に転居や地番変更等により住所変更があった場合のみです。該当する場合は、４月６日（月）までに御提出ください。なお、必要な情報を生徒指導要録へ記入できたら、この住民票は処分いたします。

３　その他

上記の内容について、同意をいただけない項目がおありの場合、または御不明な点がおありの場合は、下記担当へお知らせください。なお、同意をいただける場合は、特に御対応いただく必要はありません。

担当　附属中学校開校準備担当（河上）
電話　０５６５－３１－０３１３（高校）
　　０５６５－４１－５００４（附中）

令和８年度入学（転入）

※　４月６日（月）提出

〔記入例〕

１年　組　番	２年　組　番	３年　組　番
写　真 ３×４㎝ （１　年） 写真不要	写　真 ３×４㎝ （２　年）	写　真 ３×４㎝ （３　年）

㊙

生　徒　個　票

愛知県立豊田西高等学校附属中学校

生徒	ふりがな	**とよにし　ゆうま**	性別	生年月日	
	氏名	**豊西　悠真**	(男)・女	平成２５年１０月２４日生	
	住所	〒471-1111 **豊田市大坂町１２－３４**	血液型	出身小学校	
			A	**豊田市立小坂**小学校	
保護者	ふりがな	**とよにし　だいすけ**	住所（生徒と同居の場合は記入不要）	生徒との続柄	
	氏名	**豊西　大輔**	〒　－	**父**	

家族構成（本人を除く）

氏名	生年月日	続柄
豊西　大輔	S54・9・13	**父**
〃　恵	S54・8・6	**母**
〃　葵	H27・6・5	**妹**
〃　茂	S28・11・17	**祖父**
〃　和子	S28・2・6	**祖母**
	・　・	
	・　・	

緊急連絡先

優先順	接続先詳細(氏名・関係・勤務先等)	電話番号
1	**自宅**	**0565-11-2233**
2	**母　携帯**	**080-4455-6677**
3	**父　携帯**	**090-8899-0011**
4	**母　職場（ムラサキ歯科）**	**0561-22-3344**
5	**親戚（西田 愛）　携帯**	**090-5566-7788**
6		

※緊急連絡先は優先度の高い順に３つ以上の記入をお願いします。

通学方法 区間	方法	所要時間
自宅　―　竹村駅	**自転車**	**５分**
竹村駅　―　豊田市駅	**名鉄**	**15分**
豊田市駅　―　豊田西高	**徒歩**	**20分**
―		
―		
―		

災害時避難先	連絡先
豊田市立小坂小学校	0565-99-0011

在校中の地震発生等により交通機関の運行が停止された場合の対応について（○をつける）

1　自力帰宅
(2)保護者（　**父**　）の迎えで帰宅
3　近隣親戚等宅へ避難
4　帰宅困難（臨時的学校滞留避難）

片道所要時間	備考
０時間　４０分	

〈書き方とお願い〉

・御記入の個人情報については、学校内で厳重に保管し、学校内での参考資料としてのみ利用させていただきますので、御協力をお願いいたします。
・学校安全計画に基づき、緊急時の連絡先・避難先・交通機関の運行停止時の対応・通学方法・所要時間を記入してください。
・避難先は最寄りの学校・公民館等を記入してください。
・裏面は、自宅付近の地図をプリントアウトして貼付してください。

令和８年度入学（転入）

㊙　健 康 調 査 票

1　年	2　年	3　年
組	組	組
番	番	番

ふりがな 生徒氏名	とよにし　はなこ **豊西　花子**	生年月日	平成 **25** 年 **5** 月 **1** 日	出身小学校	**豊田**　小学校
ふりがな 保護者氏名	とよにし　たろう **豊西　太朗**	現住所	**豊田市小坂町14－65** TEL（ **0565** ） **31** － **0313**		

緊急連絡先		氏名	続柄	勤務先等	電話番号	
	1	**豊西　高子**	**母**	**株式会社○○**	勤務先	**0565－●●－▲▲▲▲**
					携帯	**090－♦♦♦－■■■■**
	2					

緊急時に連絡がつきやすい連絡先を順に２つ記入してください。

色覚検査は希望者のみ行います。希望の有無を記入してください。

麻疹	〈 予防接種歴 〉	〈 罹患歴 〉	色覚	〈 検査の希望 〉
	１回 ・ （２回） ・ 無	有（　　歳頃） ・ （無）		（無） ・ 有

既往歴

喘息（4～12歳） 現在良好。寒いときは注意。発作時吸入。

現在の様子もできるだけ詳しく記入してください。

現在、通院中の傷病

傷　病　名　**心室期外収縮**

医療機関名　**○○ハートクリニック**　（主治医名　**西野　先生**　）

〈現在の様子〉
制限なし。
年1回定期検診。

定期検診、経過観察等も含みます。
主治医の指示等も記入してください。
記入欄が足りない場合は別紙を添付してください。

アレルギー疾患

そば（エピペンあり）
花粉
アトピー性皮膚炎

※学校生活管理指導表（（要） 不要）

学校生活において配慮や管理が必要な場合は提出をお願いしています。主治医に記入していただきます。

特記事項

強い日差しに当たるとアトピーがひどくなる

運動制限等の配慮事項や学校に知っておいて欲しいことがあれば詳しく記入してください。

<注意事項>
1　黒のボールペンでもれの無いよう御記入ください。
2　提出後、現住所・緊急連絡先に変更があった場合は学年担任または保健室に御連絡ください。

※ 個人情報につきましては、学校で厳重に保管し、健康管理及び緊急時の参考資料にさせていただきますので御協力をお願いいたします。

独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度への加入について

独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度とは、学校の管理下において生徒が災害に遭った場合、保護者の皆さまに対してその治療費や見舞金の給付を行う制度です。その運営に要する経費は、国、学校の設置者および保護者の三者が負担します。

給付の内容等は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法またはこれに基づく政令、省令、通達等に定められています。

加入に際しては、あらかじめ保護者の皆様の同意の下に、生徒の名簿を提出することになっています。加入は任意となっていますが、御加入いただける場合は下記の同意書に署名し、御提出ください。なお、本同意書により、初回の同意後、在学中は自動更新となります。

1 給付の種類と内容

<table>
<tr><th>災害の種類</th><th colspan="2">災　害　の　範　囲</th><th>給　付　金　額</th></tr>
<tr><td>負傷</td><td colspan="2">その原因である事由が学校の管理下で生じたもので、療養に要する費用の額が 5,000 円以上のもの</td><td rowspan="2">医療費
・医療保険並の療養に要する費用の額の 4/10(そのうち 1/10 は、療養に伴って要する費用として加算される分)ただし、高額療養費の対象となる場合は、自己負担額(所得区分により限度額が異なる。)に療養に要する費用の額の 1/10 を加算した額
・入院時食事療養費の標準負担額がある場合は、その額を加算した額</td></tr>
<tr><td>疾病</td><td colspan="2">その原因である事由が学校の管理下で生じたもので、療養に要する費用の額が 5,000 円以上のもののうち、内閣府令で定めるもの
(・学校給食等による中毒 ・ガス等による中毒 ・溺水
・熱中症 ・異物の嚥下又は迷入による疾病
・漆等による皮膚炎 ・外部衝撃等による疾病
・負傷による疾病)</td></tr>
<tr><td>障害</td><td colspan="2">学校の管理下の負傷又は上欄の疾病が治った後に残った障害
(その程度により第 1 級から第 14 級に区分される。)</td><td>障害見舞金　4,000 万円～88 万円
〔通学中の災害の場合 2,000 万円～44 万円〕</td></tr>
<tr><td rowspan="3">死亡</td><td colspan="2">学校の管理下において発生した事件に起因する死亡及び上欄の疾病に直接起因する死亡</td><td>死亡見舞金　3,000 万円〔通学中の場合 1,500 万円〕</td></tr>
<tr><td rowspan="2">突然死</td><td>運動などの行為に起因する突然死
(学校の管理下において発生したもの)</td><td>死亡見舞金　3,000 万円〔通学中の場合 1,500 万円〕</td></tr>
<tr><td>運動などの行為と関連のない突然死
(学校の管理下において発生したもの)</td><td>死亡見舞金　1,500 万円〔通学中の場合も同額〕</td></tr>
</table>

なお、学校の管理下とは、次の場合をいいます。
① 授業中 ② 学校の教育計画に基づく課外指導中 ③ 休憩時間中及び学校の定めた特定時間中
④ 通常の経路及び方法による通学中 ⑤ 寄宿舎にあるとき 等

2 給付基準

① 同一の災害の負傷又は疾病についての医療費の支給は、初診から最長10 年間行われます。
② 災害共済給付を受ける権利は、その給付事由が生じた日から２年間行わないときは、時効によって消滅します。
③ 損害賠償を受けたときや他の法令の規定による補償や給付等を受けたときは、その価額の限度において、給付を行いません。
④ 自己の故意の犯罪行為により、又は故意に負傷し、疾病にかかり、又は死亡したときは、災害共済給付を行いません。
⑤ 自己の重大な過失により、負傷し、疾病にかかり、又は死亡したときは、災害共済給付の一部を行わない場合があります。

3 共済掛金（年額）

保護者等負担額　４６０円　　※ 負担金額は年額で、学年会計からの引き落としです。

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ ✂ 切り取り線 ✂ －－－－－－－－－－－ －－－－－－－

同 意 書

愛知県立豊田西高等学校附属中学校長 殿

１年　　組　　番 生徒氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

独立行政法人日本スポーツ振興センターと締結する災害共済給付契約について、在学する間、上記生徒が加入することに同意します。

令和　　年　　月　　日

保護者又は後見人氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

自転車通学について

自宅から学校まで自転車通学を希望する生徒の許可条件および遵守事項は次のとおりです。

1　許可の条件等

(1) 交通ルール、交通マナーを守れる生徒であること
(2) 自宅から学校までの**最短距離が１．５㎞以上**であること
(3) 自宅から学校まで自転車を利用する生徒であること（途中の駅やバス停から学校までの使用は許可しない）
(4) 自転車損害賠償責任保険等へ加入していること
(5) ヘルメットを所有していること
(6) 雨合羽を所有していること
(7) 原則として、毎日自転車で通学する生徒であること

2　遵守事項

(1) 下記の条件を満たす自転車であること
　ア　安全が確保されるもの
　イ　ベルがついているもの
　ウ　ライトがつくもの
　エ　ブレーキが前後とも利くもの
　オ　鍵がついているもの（２ロックを推奨）
　カ　反射材（鏡やシール）がついているもの
　キ　両脚スタンドがついているもの
　ク　防犯登録がしてあるもの
　ケ　通学許可証（ステッカー）がついているもの
　　※　４月に行う自転車点検後に 90 円で購入し、後ろから見える位置に貼付
(2) 点検・整備を定期的に行うこと
(3) 自転車乗車時は、**必ず安全基準の承認があるヘルメットを着用**し、あご紐を締めること
(4) 交通ルール（法規）を守ること
　ア　雨天の際には雨合羽を使用し、傘さし運転はしないこと
　イ　スマートフォンなど、「ながら運転」をしないこと
(5) 所定の場所（自転車置場）に置き、施錠をすること
(6) 学校で実施する自転車通学者指導（自転車点検を含む）に参加し、指導を受けること
(7) 学校の敷地内では乗車しない（引いて移動する）こと

3　その他

(1) 自転車通学を希望する生徒は、**別紙「自転車使用通学許可願」の表面**を記入して、入学式後のＬＴで学年担任に提出してください。
(2) 自宅から学校までの最短距離は、インターネット上のマピオン距離測定等を用いて調べてください（提出後、生活支援部で確認します）。
(3) 通学かばんについては、背負う、自転車後部の荷台に荷紐で固定させるなど、安全に登下校できるように各自で判断してください。
(4) 電動自転車を使用しても構いません。
(5) 制服を着用しての自転車の運転に危険を感じる場合は、制服に替わって自転車を運転しやすい服装でも構いません。ただし、以下に留意してください。
　ア　ズボンの上から制服のスカートを重ねるなど、制服と他の服を組み合わせて着用しないこと
　イ　学校に到着したら、更衣室にて制服に着替えること

令和８年度　オリエンテーション合宿実施計画

１　目的

・学級や学年の仲間との交流を深め、望ましい人間関係を形成することで、安心して学校生活を送ることができるようにする。

・集団生活を通じて、協力する姿勢や責任感を身に付ける。

２　期日　　令和８年４月２１日（火）～２３日（木）（２泊３日）

３　場所　　豊田市総合野外センター　（少年自然の家・青少年キャンプ場）
住所：豊田市坂上町朝日山１３－１　℡：０５６５－５８－１３８８

４　日程

時間	１日目（４／２１）	時間	２日目（４／２２）	時間	３日目（４／２３）
8:30	タクシーを利用する	6:00	起床	6:00	起床
	生徒は豊田市駅集合	6:30	朝のつどい	6:30	朝のつどい
9:30	野外センター集合	7:00	野外炊事	7:00	朝食
10:00	入所式		（カートインピザ）	8:00	清掃
	オリエンテーション	9:00	運動レクリエーション	9:00	アスレチック
11:00	オリエンテーリング	11:00	野外炊事	11:00	野外活動のまとめ
	弁当（食堂に注文）		（五平もち、焼き魚）	12:00	昼食（食堂）
13:30	宿泊棟入室	16:00	キャンプファイヤー準備	13:00	まとめの発表
	荷物整理	17:00	夕食（食堂）	14:00	退所式
15:00	野外炊事	18:30	キャンプファイヤー	14:30	野外センター解散
	（カレーライス）	20:00	入浴	15:30	タクシーを利用する
19:00	天体観察	21:00	就寝準備		生徒は豊田市駅解散
	入浴	22:00	就寝		
21:00	就寝準備				
22:00	就寝				

※天候によっては活動内容を入れ替える、室内レクリエーションを行うなど生徒の体調や安全を考慮し、活動内容を変更することがあります。

５　費用　　一人４，０００円程度（食事代など）

６　服装

かぶれ、虫刺され予防、安全のため、外での活動は長袖・長ズボンが望ましいです。野外炊事、キャンプファイヤーのときは、火の粉で溶けるもの（ナイロン製品など）は避けてください。野外（山）で活動することを考えた動きやすい服装でお願いします。

7　持ち物

【リュックサックやナップザックに入れるもの】

腕時計 （持っている子。高価ではないもの）		しおり	
タオル（汗ふき）		エチケット袋	
ハンカチ		雨具（おりたたみ傘・カッパ）	
ティッシュ		筆記用具	
１日目に必要な水分（お茶等）		外活動用上着 （虫予防、火の粉予防、防寒用）	
虫よけ（必要な人）		薬（必要な人）	
※スマートフォン（必要な人）		※帽子（必要な人）	

※送迎時の連絡などのためにスマートフォンを持ってきてもよいです。ただし、持ってきたスマートフォンは、入所式前に電源を切った状態で回収し、退所式後に返却します。

【大きいバッグに入れるもの】

着替え（長袖・長ズボン） １日目　野外炊事（夕食） ２日目　キャンプファイヤー （火の粉で溶けるものは避ける。）		カートインピザセット ・空の牛乳パック（１ℓ サイズ） ※開いていないもの ※牛乳パック以外のものも可 ・新聞紙１枚　・アルミホイル 50cm	
着替え（運動に適した服） ２日目　運動レクリエーション ３日目　アスレチック		食器（プラスチック製、金属製等） ・カレーライス用で深さのあるものとカートインピザ、焼き魚用で平皿があるとよい。紙皿は不可。	
替えの下着、靴下（必要な分）		はし・スプーン	
寝るときの服		米　約０．７合 （ビニール袋に入れて）	
洗面用具 （歯磨きセット、くしなど）		軍手（綿１００%） ※滑り止めのないもの	
入浴セット （フェイスタオル、バスタオルなど） シャンプー、ボディソープは備え付けのものがあります。		うちわ	
体育館用シューズ		ふきん２枚	
ビニール袋３枚 （ごみなどを入れる用）		新聞紙１日分	
懐中電灯		２日目、３日目に必要な水分（お茶等） ※２日目（朝食時・昼食時・夕食時） ３日目（朝食時）に１本ずつ６５０ｍＬの麦茶を配ります。それ以上に水分が必要だと思われる場合は準備してください。	
ぞうきん１枚		ドライヤー（部屋で２つ）	

8　オリエンテーション合宿中の食事について

　オリエンテーション合宿中の食事についてお知らせしますので、アレルギーがあり、食べられないものがありましたら事前調査で回答してください。

1日目　昼食　総合野外センター食堂のミックスフライ弁当

ミックスフライ弁当	利用指定曜日	アレルギー原因食品																														
	全日	特定原材料								特定原材料に準ずるもの																						
献立名	食品名	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	くるみ	あわび	いか	いくら	オレンジ	カシューナッツ	キウイフルーツ	牛肉	ごま	さけ	さば	大豆	鶏肉	バナナ	豚肉	まつたけ	もも	やまいも	りんご	ゼラチン	アーモンド
ご飯	豊田市産米																													
	黒ゴマ																●												
春巻き	春巻き		●	●			●										●			●	●		●						
エビフライ	エビフライ	●		●			●													●									
白身フライ	白身フライ			●																●									
厚切りハムカツ	厚切りハムカツ	●	●	●																●			●						
唐揚げ	唐揚げ	●	●	●																●	●								
金平ごぼう	金平ごぼう			●													●			●									
青菜のお浸し	青菜のお浸し			●													●			●									
小袋ソース	小袋ソース																												

1日目　夕食　野外炊事（カレーライス）

材料　にんじん、じゃがいも、玉ねぎ、カレールー、ツナ缶、お米

カレールーに含まれるアレルギー物質→乳成分、小麦、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、りんご

ツナ缶に含まれるアレルギー物質→大豆

2日目　朝食　野外炊事（カートインピザ、ヨーグルト、りんごジュース）

材料　キャベツ、コーン、ピザソース、食パン、チーズ

ヨーグルトに含まれるアレルギー物質→乳成分

りんごジュースに含まれるアレルギー物質→りんご

ピザソースに含まれるアレルギー物質→大豆

食パンに含まれるアレルギー物質→乳成分、小麦

チーズに含まれるアレルギー物質→乳成分

2日目　昼食　野外炊事【五平もち、焼き魚（イワナかアマゴ）】

五平餅用味噌	利用指定曜日	アレルギー原因食品																														
	全日	特定原材料								特定原材料に準ずるもの																						
献立名	食品名	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	くるみ	あわび	いか	いくら	オレンジ	カシューナッツ	キウイフルーツ	牛肉	ごま	さけ	さば	大豆	鶏肉	バナナ	豚肉	まつたけ	もも	やまいも	りんご	ゼラチン	アーモンド
五平餅用味噌	赤だしみそ																			●									
	上白糖																												
	ザラメ																												
	みりん風調味料																												
	おろししょうが																												
	水																												
	すり胡麻																●												
	煎胡麻																●												

2日目　夕食　食堂での食事

B・夕食	利用指定曜日	アレルギー原因食品																														
	水曜日・土曜日	特定原材料								特定原材料に準ずるもの																						
献立名	食品名	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	くるみ	あわび	いか	いくら	オレンジ	カシューナッツ	キウイフルーツ	牛肉	ごま	さけ	さば	大豆	鶏肉	バナナ	豚肉	まつたけ	もも	やまいも	りんご	ゼラチン	アーモンド
ご飯	豊田市産米																													
味噌汁	白菜																													
	わかめ																													
	かつおだし																													
	赤だしみそ																			●										
鶏唐揚げ	鶏もも																				●									
	食塩																													
	胡椒																													
	おろししょうが																													
	おろしにんにく																													
	料理酒																													
	片栗粉																													
	キャノーラ油																													
ごまだれ	ゴマドレッシング	●		●													●			●										
	マヨネーズ(卵未使用)																			●										
ナポリタンスパ	スパゲッティー			●																										
	食塩																													
	サラダ油																			●										
	トマトケチャップ																													
豚肉と根菜の煮物	豚肉																						●							
	料理酒																													
	調合ごま油																●			●										
	大根																													
	にんじん																													
	上白糖																													
	みりん風調味料																													
	しょうゆ			●																●										
	おろししょうが																													
	かつおだし																													
	いんげん																													
サラダ	グリーンリーフ																													
	キャベツ																													
	にんじん																													
	むき枝豆																			●										
	かに風味かまぼこ	●	●	●				●												●			●							
	スイートコーン																													
フルーツ	オレンジ												●																	

3日目　朝食　食堂での食事

C・朝食	利用指定曜日	アレルギー原因食品																														
	木曜日・日曜日	特定原材料								特定原材料に準ずるもの																						
献立名	食品名	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	くるみ	あわび	いか	いくら	オレンジ	カシューナッツ	キウイフルーツ	牛肉	ごま	さけ	さば	大豆	鶏肉	バナナ	豚肉	まつたけ	もも	やまいも	りんご	ゼラチン	アーモンド
ご飯	豊田市産米																													
味噌汁	豆腐																			●										
	長ネギ																													
	かつおだし																													
	赤味噌																			●										
野菜ソテー	鶏卵	●																												
	あらびきポークウィンナー																			●			●							
	キャベツ																													
	たまねぎ																													
	サラダ油																			●										
	チキンコンソメ	●		●																●	●		●							
	食塩																													
	胡椒																													
	ブロッコリー																													
白身フライ	白身魚フライ			●																●										
	キャノーラ油																													
肉団子	肉団子	●	●	●													●			●	●		●							
マカロニサラダ	マカロニサラダ	●		●																●										
ヨーグルト	ヨーグルト		●																											

３日目　昼食　食堂での食事

C・昼食	利用指定曜日	アレルギー原因食品																												
	木曜日・日曜日	特定原材料								特定原材料に準ずるもの																				
献立名	食品名	卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに	くるみ	あわび	いか	いくら	オレンジ	カシューナッツ	キウイフルーツ	牛肉	ごま	さけ	さば	大豆	鶏肉	バナナ	豚肉	まつたけ	もも	やまいも	りんご	ゼラチン	アーモンド
スパゲッティー	スパゲッティー			●																										
	食塩																													
	オリーブオイル																													
カルボナーラ	オリーブオイル																													
	ベーコン	●	●																	●			●							
	おろしにんにく																													
	カルボナーラソース	●	●	●																●	●		●							
	牛乳		●																											
	コーヒーフレッシュ		●																	●										
	パセリ																													
肉団子スープ	肉団子	●	●	●													●			●	●									
	椎茸																													
	人参																													
	長ネギ																													
	がらあじ			●													●			●	●		●					●		
	煎胡麻　白																●													
	ごま油																●			●										
オクラクリームチーズ和え	オクラ																													
	スイートコーン																													
	しょうゆ			●																●										
	糸かつお																													
	プロセスクリームチーズ		●																									●		
青りんごゼリー	青りんごゼリーの素																													

9　送迎について

オリエンテーション合宿については、保護者の方の送迎を基本として現地集合、現地解散とします。なお、駐車場には限りがあるため、送迎の際は駐車をせず、乗り降りのみにしたいと思いますのでご協力をお願いいたします。

送迎が難しいご家庭については、豊田市駅から現地までをタクシーで移動します。タクシーの料金は１台あたり片道７，０００円程度と予想しています。タクシーの利用者は、タクシー利用台数分の総金額をタクシー乗車総人数で割り、後日請求させていただきます。タクシーの利用希望者が多い場合は、負担金額が少なくなるようにマイクロバスなどの移動手段に変更することも検討します。

10　事前調査について

オリエンテーション合宿中の食事、送迎の予定について事前調査を行います。下記の二次元コードを読み込んで**２月２１日（土）まで**に回答してください。

令和８年度豊田西高等学校附属中学校「オリエンテーション合宿」に関する調査

Ⅵ　連絡事項

１　４月当初の予定　※現時点の予定になるため、内容等変更の可能性があります。

４月７日（火）始業式

8:25～ 8:30　ＳＴ
8:35～ 8:45　入場（鴻志館）
8:55～ 9:45　始業式 等
10:00～11:00　ＬＴ
11:40～12:15　昼食（弁当）
12:30～13:20　新入生歓迎会
13:30～14:20　ＬＴ
14:20～14:30　ＳＴ【下校 14:45】

【内容】
・着任式、始業式、生徒会役員認証式
・新入生歓迎会
・クラス写真

【持ち物】
・弁当 他（※しおりｐ３９を参照）

４月８日（水）

8:25～ 8:30　ＳＴ
8:35～ 9:25　ＬＴ
9:35～10:25　ＬＴ
10:35～11:25　ＬＴ
11:35～12:25　ＬＴ
12:25～13:05　昼食（弁当）
13:20～14:10　総合
14:20～15:10　総合
15:15～15:25　清掃
15:30～15:35　ＳＴ【下校 15:50】

【内容】
・校内オリエンテーション（校内見学を含む）
・個人写真
・清掃活動開始

【持ち物】
・弁当

４月９日（木）

○通常日課（６時間授業）
※給食開始
【下校 15:25】

【内容】
・学力推移調査（国語・数学・英語）
・避難訓練
・教科オリエンテーション

【持ち物】
・給食セット
全員 はしセット、テーブルクロス、マスク
当番 エプロン、三角巾 or 配膳用キャップ

４月１０日（金）

○通常日課（６時間授業）
【下校 15:50】

【内容】
・非認知能力検査
・教科オリエンテーション

【持ち物】
・給食セット

◆ ４月１３日（月）以降、通常授業（時間割）が始まります。

２　入学に向けての準備物（学校指定品等）

(1)　学校指定品

ア　**制服**

(ｱ)　必須制定品

【Ⅰ型】ブレザー、長袖シャツ、スラックス、ネクタイ

【Ⅱ型】ブレザー、長袖ブラウス、スカートまたはスラックス
リボンまたはネクタイ

(ｲ)　希望制定品

【Ⅰ型・Ⅱ 型共通】
半袖ポロシャツ、ニットベスト、セーター

【Ⅰ型】薄手スラックス

【Ⅱ型】薄手スカートまたは薄手スラックス

イ　**校内上履き**

学年色（R8 入学生：緑色）の学校指定品（防災用スリッパ）

※　合格者オリエンテーション当日、会の後に購入していただきます。

ウ　**体育授業用ビブス**

学年色と他１色のリバーシブルタイプ。名前入り。運動服の上から着用。

※　封筒にある「リバーシブルビブス」のご案内にある二次元コードから、**合格者オリエンテーション当日１８時までに**注文をしてください。

※　ビブスは４月中に学校に届きます。

(2)　その他の学用品

運動服、体育館用シューズ（シューズ袋）、通学靴、通学かばん、靴下、はしセット 等は、しおりｐ５・ｐ９を確認し、各自で用意をしてください。

次の店舗で、豊田西高等学校附属中学校の学校指定品を扱っています。

◆制服

○コンドウ洋服		豊田市竹生町３丁目３３	(0565－32－0404)
○ノノヤマ洋服	(豊田若林本店)	豊田市若林東町棚田６６－１	(0565－52－3754)
	(ｲｵﾝｽﾀｲﾙ豊田店)	豊田市広路町１丁目１	(0565－34－0531)
○勇吉屋	(本店)	豊田市桜町１丁目２９	(0565－33－1155)
	(高橋店)	豊田市高上１丁目１４－２	(0565－80－5050)

◆校内上履き、体育授業用ビブス

○コンドウ洋服	豊田市竹生町３丁目３３	(0565－32－0404)

３　調査・注文・提出物一覧

２月１４日（土）合格者オリエンテーション

調査・注文・提出物	入手方法等	提出場所等
□ ① 体育授業用ビブスのＷｅｂ注文	本日配付の案内より	Ｗｅｂ注文【18 時迄】
□ ② 通学証明書発行願 ※１	１月 26 日・27 日に配付	受付
□ ③ 食物アレルギー関係書類 ※２	１月 26 日・27 日に配付	受付

※１：希望者のみ。通学証明書は、入学式の日に配付します。
※２：該当者のみ。

２月２１日（土）まで

調査・注文・提出物	入手方法等	提出場所等
□ ① オリエンテーション合宿に関する調査	しおりｐ36 二次元コードより	フォーム回答
□ ② 美術デザインセットのＷｅｂ購入 ※３	本日配付の案内より	Ｗｅｂ購入

※３：購入される方のみ。

４月６日（月）入学式

調査・注文・提出物	入手方法等	提出場所
□ ① 生徒個票（２部）	２/14(土)配付の封筒内	各教室（ＬＴ）
□ ② 健康調査票	２/14(土)配付の封筒内	各教室（ＬＴ）
□ ③ 学校心臓検診問診票	２/14(土)配付の封筒内	各教室（ＬＴ）
□ ④ 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」加入の同意書 ※４	２/14(土)配付の封筒内	各教室（ＬＴ）
□ ⑤ 自動払込利用申込書	２/14(土)配付の封筒内	各教室（ＬＴ）
□ ⑥ ４月納入金（70,000 円）（ｐ22,23 を参照）	２/14(土)にお知らせ	入学式受付
□ ⑦ 自転車使用通学許可願 ※５	２/14(土)配付の封筒内	各教室（ＬＴ）
□ ⑧ 住民票 ※６		各教室（ＬＴ）

※４：同意される方のみ。
※５：希望者のみ。
※６：小学校卒業後に、転居や地番変更等により住所変更がある場合のみ。

４月７日（火）始業式

調査・注文・提出物	入手方法等	提出場所
□ ① 学習用パソコン等貸与申請書及び承諾書	入学式当日に配付	各教室（ＬＴ）
□ ② 雑巾３枚	各自用意	各教室（ＬＴ）